

平成 31 年度 公益財団法人 射水市文化振興財団 事業計画

I 基本方針

私たち公益財団法人射水市文化振興財団は、平成 31 年度においても引き続き定款及び受託施設の指定管理提案に基づき着実に芸術文化振興事業を進めていくこととしています。とりわけ、平成 31 年度は当財団が受託している高周波文化ホール、アイザック小杉文化ホールという主要 2 施設において指定管理期間満了に伴う再選定が行われる年度でもあり、より市民ニーズに沿った事業運営を進めていく必要があると考えています。

私たちが活動する射水市においても本格的な人口減少社会の波が押し寄せており、射水市行政においてもその不透明な次世代を見据えて行財政改革に本格的に取り組んでおり、その議論の中においては、私たちにとっての死活問題である文化施設も含めた公共施設統廃合についても具体的に取り組むこととされています。

しかしながら一方で、市民の芸術文化振興に対する期待は益々の高まりを見せており、そのニーズに対して当財団が果たすべき役割は今後さらに大きくなっていくものと考えています。

つきましては、このような厳しい環境下においても市民ニーズに的確に対応する財団運営を進めていくことが必要で、当財団としては従来にもまして効果的効率的に財団運営を進めていくことはもちろん、さらなる知恵を出して工夫を凝らした事業推進が求められるものと考えています。

以上のことを念頭に置き平成31年度の財団運営の基本方針について申し述べます。

まず第一に公演事業の活性化についてです。公演事業については、私たちが管理する施設を有効に活用して魅力的な事業企画を進めていきます。とりわけ、高周波文化ホールは 1200 席という比較的多人数を収容することのできる施設で、かつ舞台も多目的利用が可能で幅広い用途での利用が可能であり、またアイザック小杉文化ホールは音楽専用ホールで残響値 2.0 を誇る北陸でも有数のコンサートホールです。これらの特性を積極的に生かすことで他ではできない特徴のある事業企画が可能と考えています。

また公演事業については、その効果をより確かなものとしていくため、より多くの観客にご来場いただくことが不可欠です。集客の向上対策については従来の方法等だけに頼ることなく、様々な方法を検討し、一人でも多い集客に向けて積極的に取り組みます。

次に普及育成事業の推進についてです。当財団において現在普及育成団体として活動している団体数は7団体で参加者数は約 200 名です。この団体数、参加者数については、市民が直接芸術文化活動に参加していることを図る大切なバロメーターであると考えており、この数が増加するよう取り組んでいきたいと考えており、現状についてはまだまだ少ないものと考えています。

については、これら普及育成団体の認定については、現在はあくまで市民からの申請によるものだけを対象としています。今後はそのような待ちのスタイルだけではなく、当財団の方からむしろ市民に対して積極的に働きかけることで新たな普及育成団体を誕生させるよう着実に取り組んでいきます。

次に施設管理についてです。施設管理については、射水市から指定管理者として選定されて実施する当財団が行う最も基本的な事項です。貸館等で、利用者から満足の対価として利用料金をいただいて運営をしています。利用者の皆さんが再度施設を利用していただけるよう、気持ちの良い貸館サービスに努めていきます。

今回新たに利用料金が改定されました。小幅ではありますが値上がりになります。このことについても利用者に丁寧に説明してリピーターの確保に努めていくことが大切です。

一方で、今後の市の公共施設統廃合議論等においては、施設の有効性を図る議論が出てくることが予測されます。私たちの施設群における施設の有効性のバロメーターとして最も基本的なものは稼働率だと考えられます。そのためには、リピーターの確保だけでなく、新規利用者を獲得していくための広報宣伝活動にも取り組んでいきます。

また、施設はそれぞれに経年劣化してきていることもあり、修繕必要個所が多数発生してきていますが、射水市の厳しい財政状況も踏まえ、利用者サービスが劣化しないことを判断基準として優先順位を定め、計画的かつ最善の注意を払って取り組んでいきます。

以上のとおり平成31年度においては、従来にも増して公演事業の活性化、市民参加型芸術文化活動の拡充さらには適切な施設管理運営に精力的に取り組んでいきたいと考えています。そしてその成果を確かなものとしていくために最も重要なことは組織力の向上であると考えています。

組織は生き物であり、その構成要因はすべての職員であるということを肝に銘じ、お客様第一主義を徹底していく必要があります。既実施のアンケートによるお客様の声はもちろん、これまで聞こえていなかった声についても積極的に聞き出し、真の顧客第一主義を深めていくことを目指します。

つきましては、

- ① お客様の声を傾聴する。そして改善活動を全員で行う。
- ② 地域の芸術文化振興活動に積極的に貢献する。
- ③ 個人面談を中心に、互いの成長を図る人間関係を築く。

以上三点に重点的に挑戦し、顧客第一主義を徹底するとともに、今年度事業を着実に進め市民の芸術文化推進の期待に応えていくこととします。

そして何よりも平成31年は当財団が指定管理者となっている高周波文化ホール、アイザック小杉文化ホールという主要2施設の指定管理選定作業が行われます。当財団にとってはそれらの指定管理料は収入の太宗を占めており、更新選定は当財団そのものの維持にかかる重要な事項です。

ついては、市当局をはじめとした関係機関との連携を密にするとともに、しっかりと評価される次期指定管理提案を作成できるよう、具体的な将来計画等について職員全員の参画で進めていきます。

平成31年度事業計画

II 実施計画

定款第4条に掲げる6事業のうち、芸術文化公演事業、地域の芸術文化活動の普及育成及び援助、芸術文化に関する情報の収集及び提供、芸術文化振興のための国内外との交流、市の芸術文化事業及び施設の管理運営受託事業については、以下のとおりとします。

1 芸術文化公演事業

(1) 当財団が管理運営する高周波文化ホール(射水市新湊中央文化会館)、アイザック小杉文化ホール(射水市小杉文化ホール)、大門総合会館において、各施設の持つ特性を生かしながら文化振興に関する各種芸術文化公演事業の活性化を図ります。市民が文化に触れる機会、参加する機会などの充実を図るとともに、心の豊かさを感じていただくような魅力的な事業を実施し集客に向けて積極的に取り組みます。

(2) 射水市文化ホール友の会会員へのサービスの向上を図るとともに、当財団が主催する公演事業を通して、芸術文化への理解と教養を深めます。

No.	公演タイトル	概要	時期	ジャンル	主な対象	効果・狙い	開催館
1	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業 講談と落語(仮称)	神田松之丞(講談)、三遊亭遊馬(落語)という日本の伝統話芸にナイツ(漫才)を加えた、各ジャンルの実力派を集めた演芸会。	6/7 (金)	講談・落語・漫才	一般	・ホールの特性を活かし、日本の伝統話芸である「講談・落語」と漫才などを身近に楽しんでいただく事業 ・神田松之丞(講談)を出演者とした黒部市の企画(講談+落語)と【講談と落語】というテーマでネットワーク事業として開催する。	新湊(小)
2	1966カルテット ザ・ビートルズ クラシックス	ビートルズ初代担当ディレクターである高嶋ちさ子の父が満を持して送り出す、クラシックのテクニクをベースに洋楽のカバーを行う、ビートルズ来日年“1966”をユニット名に冠したクラシックカルテットによるコンサート。高嶋氏所有のビートルズ関連秘蔵グッズコレクション展示ほか、高嶋氏による前説(解説)等を希望することも可能。	7/15 (月・祝)	クラシック ポップス	一般	・幅広い世代に親しまれているビートルズの楽曲とホール特性を活かした楽器編成での演奏により、様々な年代をホールに呼び込む	小杉
3	モノトーンの世界(仮称) 琵琶・箏・影絵	今年度開催した「琵琶と箏と影絵でつづる 今様 赤頭巾」と同じメンバーの4名、琵琶:坂田美子、箏:稲葉美和、影絵:ジャック・リー・ランダル(富山県在住)、広田郁世(射水市在住)でお送りする企画。今回は和楽器と影絵の新作コラボのほか影絵のみの新作もあり。	8/18 (日)	影絵 伝統芸能	一般 学生	・昔から日本に伝わる昔話を、伝統的な和楽器と影絵で表現し、大人から子供まで楽しんでもらう。 ・富山県在住の出演者(影絵の2人)を活かした事業(今年度、ネットワーク公演として大門と庄川にて開催)	新湊(小)
4	富山県公立文化ホールネットワーク公演事業 郷土の演奏家とオーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる共演	地元演奏家にスポットをあて、「各市町村出身アーティストとプロとの共演」というテーマでおくるネットワーク公演企画。第1回目となる今回は射水市在住のホルン奏者:安田健太、クラリネット奏者:安田菜々子とアンサンブル金沢メンバーによる共演を射水公演とする。	9/8 (日)	ブラス	一般	・ホールの特性と、地元にゆかりのあるアーティストを活かした事業として、地域文化の底上げを図る。	小杉

No.	公演タイトル	概要	時期	ジャンル	主な対象	効果・狙い	開催館
5	東儀秀樹& ピアノ五重奏による 世界の名曲コンサート	NHK交響楽団の若手精鋭弦楽四重奏メンバーに射水市(旧小杉町)出身のピアニストである山本佳澄を加えた演奏と、東儀秀樹の筆筆の演奏による世界の名曲コンサート。	10/14 (月・祝)	クラシック 古典楽器	一般	・ホール音響の良さを活かし、質の高い音楽を地域住民に届ける。 ・地元出身のアーティストを活かす。	小杉
6	ムノツィル・ブラス	オーストリアのプラスアンサンブルで、質の高い演奏はもちろんエンターテインメント性の高いコンサートが好評を博し、世界中でツアーを行っているムノツィル・ブラスによるコンサート。	12/5 (木)	ブラス	一般 学生	・プラスのまち＝射水で活動する各学校の吹奏楽部員や愛好家に刺激を与え、より活性化を図る。 ・リサイタルとは違い、堅苦しくないコンサートによって新たな吹奏楽ファンを増やし、ホールに足を運んでもらう。	新湊
7	オーケストラ・アンサンブル金沢 ラポールニューイヤー コンサート2020	新春に開催するオーケストラ・アンサンブル金沢を迎えての毎年恒例のニューイヤーコンサート。指揮にOEKプリンシパル・ゲストコンダクターに就任するユベール・スダーンを迎える。	2020. 1/12 (日)	クラシック	一般	・ホール音響の良さを活かし、質の高い音楽を地域住民に届ける。	小杉
8	オーケストラで歌う 青春ポップス コンサート	NHK交響楽団団友オーケストラの演奏で、太田裕美・渡辺真知子・庄野真代らのベテランシンガーたちがそれぞれのヒットソングを歌うコンサート	2020. 3/15(日)	ポピュラー	一般	・ホールの特性を活かした年配層向けの企画。	新湊
9	オーケストラ・アンサンブル金沢 メンバーによる 「クラシック・フォー・キッズ」	オーケストラ・アンサンブル金沢による、0歳から入場可能なコンサートで、年齢に応じて展開されるプログラムは子供たちと周囲の大人たちの好奇心を高め、新しい世界へと踏み出す機会となるもの。	通年 (要調整)	クラシック	ファミリー	・0歳から入場可能で、次世代を担う子供たちにホールの特性を活かした、良い音楽を聴く機会を提供する。 ・親子や3世代で来場してもらおう。	小杉
10	富山県公立文化ホール ネットワーク公演事業 大門ホールシネマ上映会	平成19年度から富山県公立文化施設協議会のネットワーク事業としてスタートした、わが町の映画館として定着してきた事業。	通年 (要調整)	映画	一般	ホール施設を活用し、年配層向けやファミリー向けの良質な作品を上映する。	大門
11	立川志の輔独演会 (射水市観光協会からの 受託事業)	おなじみ、射水市(旧新湊市)出身の落語家、立川志の輔による独演会	11/21(木) 又は 11/22(金)	落語	一般	・地元出身者を活かした事業	新湊
12	文化ホール友の会事業	・年会費5000円で財団が主催する公演の中から、チケット代金8000円以内で選択可能。 ・選択外の主催公演については、割引価格で提供する。 ・隔月で財団の催事情報を提供する。	通年	-	一般	・当財団が主催する公演事業を通して、芸術文化への理解と教養を深める。	新湊

2 地域の芸術文化活動の普及育成及び援助事業(自主公演事業)

(1) 国内外との交流による芸術文化振興事業

市民に広く芸術文化に対する普及啓発を行うため、当財団が指定管理を受けている施設を拠点として活動する各種芸術団体を支援するとともに、育成団体を媒体として地域住民に身近な芸術文化と接する機会を提供する。

No.	公演タイトル	概要	時期	主な対象	効果・狙い	開催館
1	普及育成団体支援活動	当財団の普及育成団体の日頃の練習および地域のイベントへの出演等の活動を支援する。 市民に積極的に働きかけ新たな普及育成団体を誕生させる。	通年	一般学生	・普及育成団体の日頃の文化活動や、地域のイベントへの出演等を通して地域を活性化し文化度を上げる。	—
2	第11回射水市合唱祭	射水市を拠点に活動している合唱団体が一堂に集い、日頃の成果を披露する。	9/15(日)	一般学生	・地元を拠点として活動する合唱団体の日頃の成果の発表の場として、また合唱愛好家や活動者を増やし、地域の活性化を図る。	小杉
3	第23回こすぎ童謡フェスティバル	当財団の普及育成団体であり、小杉文化ホールを拠点に活動している小杉童謡の会が中心となり、他合唱団体と共に童謡を歌いあげ、地域の活性化や次世代への童謡の継承を推進する。	10/19(土)	一般学生	・日本の大切な文化の一つである童謡、唱歌を次世代に継承し、童謡を通して地域の活性化を図る。	小杉
4	第33回新湊地域吹奏楽フェスティバル	新湊地域を中心に活動している吹奏楽団体が一堂に集い、日頃の成果を披露する。	11/17(日)	一般学生	・活動者の日頃の成果を発表する場として、また吹奏楽愛好家や活動者を増やし地域の活性化を図る。	新湊

(2) ボランティアによるホールサポーター養成事業

当財団が射水市から指定管理を受けている施設でサポーター登録している方や一般市民の方に、公演時のチケットもぎり、会場整理や楽屋ケータリング等のスタッフとして参加してもらい、ホールをもっと身近に感じてもらう。

(3) 文化に触れる機会の創出

高周波文化ホール(新湊中央文化会館)専属アーティストの金川睦美氏が指導する次代を担う若き人材の養成事業を支援するなど、クラシック音楽ファン層の底上げを図ります。一般的には敷居の高いと思われるクラシック演奏会を、映画音楽やポピュラーな曲をプログラムに織り交ぜるなど気軽に楽しめるコンサートに仕上げ音楽ファンを増やしていきます。

No.	公演	概要	時期	主な対象	効果・狙い	開催館
1	春のいぶきコンサート	高周波文化ホール(射水市新湊中央文化会館)専属アーティストの金川睦美氏が代表・指導する団体「ヴォアナチュレル」によるコンサート。	2020.3月	一般	・次世代を担う若きアーティストを要請する。 ・クラシック演奏会を気軽に楽しめるコンサートに仕上げ、クラシック音楽ファン層の底上げを図る。 ・地元演奏家による地元ホールでの演奏機会を設けることで、演奏家と地域住民にホールをより身近に感じてもらう。	新湊
2	出前コンサート	ホールを出て、射水市内の公共施設や文化財等を利用して開催する出前コンサート。	通年(要調整)	一般	・市民にとって街中の身近な施設で質の高い演奏を聴いてもらい、今後ホールでの演奏会に足を運んでもらうためのきっかけ作りとする。	市内施設
3	(再掲) オーケストラ・アンサンブル金沢 メンバーによる 「クラシック・フォー・キッズ」	オーケストラ・アンサンブル金沢による、0歳から入場可能なコンサートで、年齢に応じて展開されるプログラムは子供たちと周囲の大人たちの好奇心を高め、新しい世界へと踏み出す機会となるもの。	通年(要調整)	ファミリー	・0歳から入場可能で、次世代を担う子供たちにホールの特性を活かした、良い音楽を聴く機会を提供する。 ・親子や3世代で来場してもらう。	小杉

(4) 芸術文化振興を通じた人づくり

市内の各学校と連携し、未来を担う子供たちが芸術文化に親しむ環境づくりに努め、学校訪問アウトリーチコンサートや吹奏楽クリニック事業などを通して音楽活動をサポートするほか、市内出身のアーティストを積極的に発掘し、育成支援していくもの。

No.	公演	概要	時期	主な対象	効果・狙い	開催会場
1	学校訪問 アウトリーチコンサート	平成30年度より射水市内の中学校に出向いて行っているアウトリーチコンサート。(毎年度2校訪問予定)	通年(要調整)	市内中学生	次世代を担う青少年が質の高い音楽に触れ、感性を高めるための機会を設けることで、地域の文化振興を図る。	市内中学校
2	(再掲) 富山県公立文化ホール ネットワーク公演事業 郷土の演奏家とオーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる共演	地元演奏家にスポットをあて、「各市町村出身アーティストとプロとの共演」というテーマでおくるネットワーク公演企画。第1回目となる今回は射水市在住のホルン奏者:安田健太氏、クラリネット奏者:安田菜々子とアンサンブル金沢メンバーによる共演を射水公演とする。	9/8(日)	一般	・ホールの特性と、地元にゆかりのあるアーティストを活かした事業として、地域文化の底上げを図る。	小杉
3	(再掲) モトーンの世界(仮称) 琵琶・箏・影絵	今年度開催した「琵琶と箏と影絵でつづる 今様 赤頭巾」と同じメンバーの4名、琵琶:坂田美子、箏:稲葉美和、影絵:ジャック・リー・ランダル(富山県在住)、広田郁世(射水市在住)でお送りする企画。今回は和楽器と影絵の新作コラボのほか影絵のみの新作もあり。	8/18(日)	一般学生	・昔から日本に伝わる昔話を、伝統的な和楽器と影絵で表現し、大人から子供まで楽しんでもらう。 ・富山県在住の出演者(影絵の2人)を活かした事業(今年度、ネットワーク公演として大門と庄川にて開催)	新湊(小)

(5) 体験活動等事業

射水市陶房「匠の里」では陶芸の伝統文化を継承し、手作り文化活動の振興及び有意義な余暇の活用を通して、個々の触れ合いと豊かな生活の創造を図るため、個人や団体活動(親子活動や町内活動、趣味のサークル活動)での作陶を体験する事業を展開します。

No.	事業名	概要	時期	主な対象	効果・狙い	会場
1	陶芸教室 体験コース 定期コース	基礎から応用まで、各人のペースに合わせた作陶ができるコースを定期的で開催するもの。	通年	一般	初心者が作陶により興味を持ってもらえるためのきっかけ作りとして、また今まで作陶してきた方々のさらなる技術向上を図る。	匠の里
2	企画陶芸教室	季節や行事等をテーマにして開催する陶芸教室で、初心者の方でも手軽に体験、作陶することができる	通年	一般	陶房「匠の里」で、心の触れ合いと豊かな生活の創造を図るため、個人や団体での作陶を体験する事業を展開し、作陶に興味を持ってもらう。	匠の里
3	郷土陶芸作家作品展	富山県内の陶芸作家の作品を定期的に展示するもの。	通年	一般	富山県内陶芸作家の優れた作品を展示し、鑑賞できる機会を設けることで、作陶する方々に刺激を与えるほか、陶芸作品に興味のある方が施設に足を運ぶ機会とする。	匠の里
4	陶芸祭	匠の里を拠点として活動する「陶友会」と協力して、毎年10月に開催するイベント。	10月	一般	誰もが気軽に足を運べるイベントとして開催し、陶芸体験や作品展示等を通じて陶芸に興味を持ってもらったり、作陶する人を増やす。	匠の里
5	郷土作家講演会	富山県にゆかりのある陶芸作家を招いての講演会	年2回	一般	富山県にゆかりのある陶芸作家を招いて、作陶にかかる経験談やアドバイス等を聞ける貴重な機会とし、陶芸に携わる方々に刺激を与える。	匠の里

(6) 芸術文化に関する積極的な情報収集および発信事業

射水市出身等の人材や市内の芸術活動に関する積極的な情報収集に努め、効率的で効果的な公演事業を開催していきます。
また、毎月の市報や隔月で会館情報紙(当財団の主催事業、共催事業、貸館貸与状況、その他)の発行や財団ホームページ等SNSの積極的な活用を図り、利用者にとって有益な情報を提供いたします。

No.	事業名	概要	時期	主な対象	効果・狙い
1	情報発信事業	財団・各館のホームページ、メールマガジン、ツイッター、フェイスブック等を活用しての情報発信および財団情報紙や市広報紙への情報掲載等による情報提供。	通年	一般	会館利用者およびコンサート鑑賞の来館者等にとって有益な情報を提供し、会館利用促進・来館の機会を増やす。
2	文化ホール友の会事業	<ul style="list-style-type: none"> ・年会費5000円で財団が主催する公演の中から、チケット代金8000円以内で選択可能。 ・選択外の主催公演については、割引価格で提供する。 ・隔月で財団の催事情報を提供する。 	通年	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・隔月で財団主催事業や貸館催事情報を提供し、会館利用促進・来館の機会を増やす。

(7) 施設貸館等公益事業

各施設において平成31年4月から利用料金が改定され値上がりになるため、利用者に丁寧に説明しリピーターの確保に努めるとともに、新規利用者を開拓するため広報宣伝活動にも取り組んでいきます。

各施設のホール、会議室、研修室、練習室、実習室等の貸館事業を通して、多くの人が芸術文化を通じて喜びや感動を味わうことができる人たち同士の交流の輪が広がるよう努めます。習い事の集大成として自らが何かを発表したい、表現したいという願望を成就させるための発表の場や練習会場、打ち合わせ場所として各施設を貸与します。

3 職員資質向上の取組

当財団が舞台芸術の豊かさを市民にも感じていただく事業を実施していく上で、職員の芸術文化に対する専門知識等の向上が必要です。文化振興に誇りと責任を持ち、高い専門性と幅広い視野を備え、文化事業の企画および調整を図ります。そのために、近隣で開催される芸術文化事業に積極的に参加し感性を高めたり、その運営や技術について学ぶ経験を積んだりするなどの職員研修を行います。

No.	概要	目的・狙い	時期
1	研修会への参加	全国公立文化施設協議会や富山県公立文化施設協議会等の技術およびアートマネジメント等の研修会に参加し、職員の技術や企画力等の向上を図る。	通年
2	近隣で開催の芸術文化事業への参加・鑑賞	他館で開催される催事を職員が参加・鑑賞し、より専門的な知識を増やしたり新たな分野・ジャンル等に触れる機会として、今後のホール運営に活かす。	通年

4 施設の保守管理

(1) 当財団が管理運営する高周波文化ホール(射水市新湊中央文化会館)、アイザック小杉文化ホール(射水市小杉文化ホール)、射水市陶房「匠の里」において、「安全・安心・快適」に利用していただけるよう適切な施設管理に精力的に取り組んでいきます。

(2) 射水市中央公民館、射水市大門総合会館及び正力・小林記念館においては、射水市の条例等に基づいた適正な施設の保守管理に努めるとともに、利用者のニーズを踏まえた施設管理に努めます。

5 施設貸与事業(収益)

(1) 公益目的外施設貸与業務

- ①高周波文化ホール(射水市新湊中央文化会館)
- ②アイザック小杉文化ホール(射水市小杉文化ホール)
- ③射水市陶房「匠の里」

(2) チケット販売業務

- ①高周波文化ホール(射水市新湊中央文化会館)
- ②アイザック小杉文化ホール(射水市小杉文化ホール)

(3) 作品展示販売業務

- ① 射水市陶房「匠の里」

(4) 自動販売機等取扱業務

- ①高周波文化ホール(射水市新湊中央文化会館)
- ②アイザック小杉文化ホール(射水市小杉文化ホール)
- ③射水市陶房「匠の里」

6 公益目的外施設管理事業

(1) 射水市中央公民館の管理業務

(2) 射水市大門総合会館及び正力・小林記念館の管理業務

(3) 射水市大門総合会館で実施する主催公演及び自主公演並びに施設貸与事業、チケット販売業務

(4) 射水市新湊図書館の管理業務